

<<様式作成イメージ>>

(8ページ以内)

平成18年度「魅力ある大学院教育」イニシアティブ 採択教育プログラム 事業結果報告書

教育プログラムの名称 : ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 機 関 名 : ○○○○○大学
 主たる研究科・専攻等 : ○○○○○研究科○○専攻
 取組実施担当者名 : ○○ ○○
 キ ー ワ ー ド : ○○○○○、○○○○○、○○○○○、○○○○○、○○○○○

1. 研究科・専攻の概要・目的

研究科・専攻の概要（学生数や教員数、これまでの教育研究活動の状況等）及び人材養成目的について記入してください。

2. 教育プログラムの概要と特色

採択時に提出した計画調書（留意事項等を踏まえて修正を加えた場合は、修正変更版）の内容に基づき、教育プログラムの当初の計画（事業期間内に実施しようとした取組及び事業終了後に期待された成果、養成される人材像、独創的な点等）について、その特色がわかるよう具体的に記入してください。

3. 教育プログラムの実施状況と成果

(1)教育プログラムの実施状況と成果

「2. 教育プログラムの概要と特色」に掲げた教育プログラムの当初計画がどのように達成されたかについて具体的な取組状況（例：カリキュラムの実施状況、セミナー・インターンシップ・シンポジウム等の実施状況や具体的事例、海外教育研究機関への大学院生の派遣状況、大学院生の研究プロジェクトへの参加状況・具体的事例など）を図表（データを含む）や写真等を交えて自由に記入してください。また、その取組の実施による現時点での成果（例えば、定量的なデータや大学が独自に実施した自己点検・評価報告、学生アンケートの結果などの内容）についても示してください。

<評価の着目点>

- ・教育プログラムの実施計画が着実に実施され、大学院教育の実質化に貢献したか
- ・今後の我が国の大学院教育の実質化への波及効果が期待できる成果が得られたか

図 1

※資料、データ等は本文との関係が容易に確認できる位置に記載してください。また、表の大きさは左右2段にまたがってもかまいません。

※履修指導及び研究指導のプロセスについて全体像と特徴がわかるように図示された「履修プロセスの概念図」を必ず挿入してください。（図の大きさは問いません）

図 1

写真 1

※写真は本文との関係が容易に確認できる位置に記載してください。

※人物が写っている場合、写っている本人の承諾を予め得てください

写真 1

<<様式作成イメージ>>

(2) 社会への情報提供

当該教育プログラムの内容、成果等の情報提供の状況について具体的に記入してください。

例) ・ホームページへの掲載について
・活動報告書、パンフレット等の作成・配布
について 等

<評価の着目点>

・教育プログラムの内容、経過、成果等を大学のホームページ等によって積極的に広く社会へ情報提供を行っているか

4. 将来展望と課題

(1) 今後の課題と改善のための方策

「3. 教育プログラムの実施状況と成果」に掲げた2年間の事業の実施状況を踏まえた今後の課題及びそれに対する改善のための方策について、分かりやすく具体的に記入してください。

<評価の着目点>

・これまでの実施状況・成果を踏まえた今後の課題が把握され、改善・充実のための方策が検討されているか

(2) 平成20年度以降の実施計画

「(1)今後の課題と改善のための方策」を踏まえ、当該教育プログラムの補助事業終了後の大学による自主的・恒常的な展開のための具体的な実施計画について記入してください。

<評価の着目点>

・当該教育プログラムの補助事業終了後の大学による自主的・恒常的な展開のための具体的計画が示されているか

整理番号 大学名

5. 審査結果表留意事項への対応状況

採択時の審査結果表(大学限り開示)において指摘された留意事項及びその対応状況について、具体的に記入してください。

[留意事項]

[対応状況]